



2018-19年度ガバナー  
村井 総一郎

# Weekly report

例会日 第一・第三木曜 12:20-13:30  
事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402  
例会場 TEL 052-253-7821 / FAX 052-253-7820  
ホテルナゴヤキャッスルホテル TEL 052-521-2121  
〒451-8551 名古屋市中区栄の口町3番19号



インスピレーションになる

2018-19年度RI.テーマ  
RI.会長 バリー・ラシン



## 第54回例会 2019年2月21日(木)

司会進行 鈴木達央 会場運営委員  
「それでこそロータリー」唱和

会長挨拶

奥村 与幸 会長



皆さん改めまして、こんにちは！

本日は(公財)米山記念奨学会理事長の齋藤先生にお越し頂いております。

前回の片山先生、今回の齋藤先生など、ロータリーでのビッグネームの方に来て頂けるようなクラブになってきたのだな、と酒井直前会長とお話しておりました。ただ、大切なことはこうしてお越し頂いて、また是非来たいと思って頂けるようなクラブにすることだと思いますので、皆さん宜しくお願い致します。

本日は齋藤先生からも挨拶を頂けるということで大変楽しみにしております。

そして、本日もパワーポイントは持ってきておりません。前回引き続き、佐野副会長からの熱い思いを聞きたいと思えます。佐野副会長、宜しくお願い致します。

副会長挨拶

佐野 洋一郎 副会長



本日は、前回に引き続き、貴重な会長挨拶のお時間を頂戴し、お話しさせていただける機会をいただきましたこと御礼申し上げます。また、本日は、齋藤先生の前でお話しさせていただきますこと緊張とともに光栄でございます。齋藤先生、本日は、勉強させていただきます。よろしくお願ひいたします。

さて、昨日、西三河中分区のIMに参加してきました。その折、考えたことをお話しさせていただきます。今回のIMでは、青少年奉仕に関する様々なお話をいただきました。その中で、交換留学生の事業での失敗のお話を「あえて」していただきました。失敗のお話を何うことは、その経験を思い起こし追体験することです。これは、知恵をいただくことです。

前回、「考えることは知識を使うこと」というお話をさせていただきました。知識の大切さをお伝えしたかったのです。同時に、知恵もとても大切です。

知識とは「言葉で表せるもの」で「書物」を通じて学べますが、知恵とは「言葉では表せないもの」で「経験」を通じてしか学べないものです。ただし、経験をすればそれが知恵になるかというところではありません。田坂広志先生のAI時代に生き抜く力についての著書「東大生となった君へ～真のエリートへの道～」(光文社新書2018)にこうあります。知恵を得るには経験を体験までに深める必要があります、そのためには「反省」をすることです。今回、青少年奉仕の貴重なお話、しかも失敗の反省をお話いただいたことは、これはまさに、経験の追体験の機会、知恵をいただいたことです。

宮の杜の私たちのような経験の少ないロータリアンが、ロータリーの知恵をいただくためには、こうしたお話を数多く聞くことが必要です。ロータリーの知恵を、歴代会長、先輩方にご教授いただけることのありがたさを実感しています。

前回に引き続き、非常に抽象的なお話に終始したことお詫びし、歴代会長、先輩方の継続的な知恵をご教授いただきたいと重ねてお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

### 出席報告

浅野慎之 出席委員長

	会員数	出席数	出席率
当日(3/21)	44	30	68.2%
前回(2/7)	44	28	63.6%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(2/7)	44	44	100.0%

### ニコボックス報告

浅野慎之 出席委員長

久しぶりに訪問させていただきました。

豊田RC 米山記念奨学会 理事長 齋藤直美 様

先日の母の葬儀では、皆様大変お忙しい中ありがとうございました。急なことでしたが、お陰様で無事送り出せて

あげることができました。野々垣雄介

またまたまたまたやらかしてしまいました…いつもいつも本当に申し訳ありません…これからも宜しくお願ひ致します。

河合さん、お子様誕生おめでとうございます!!

鈴木拓将

河合さん、おめでとう!!

加藤謙一

15日に第二子が生まれました!!

水野紀孝

長男の高校受験、私立は合格しました。

本番はこれから

不破直行

長女が椋山学園中学の入学が決まりました。

牧野敬充

今月は新入社員が5名入ってきて社内にもぎやかになってお

ります。コツコツ、ロータリーと仕事をがんばります。 現王園陽子

齋藤理事長をお迎えして

奥村与幸

齋藤元RI理事をお迎えして!

酒井俊皓

齋藤直美PDG来訪有難うございます。

遠山堯郎

齋藤元RI理事をお迎えして。

増田盛英

今月はいよいよ喜寿になります。

高橋勝之

3/28のIDM(花見)の参加をお待ちしております。

2/16、IMに参加させて頂きありがとうございました。学び、気づきが多く、今後に活かしていきたいです。 大谷まさみ

第54回例会を祝して

浅野信 浅野慎之 出口茂 堀場和孝 河合秀紀

大野将義 佐野洋一郎 高木俊郎 田中吉彦

青少年奉仕委員会より 大谷まさみ青少年奉仕委員長

2/16(土)に西三河中分IMに出席して参りました。当クラブからは13名出席し、他クラブ含め約300名の方が出席されておりました。非常に素晴らしい会でした。

IMでは学生の方々がインターアクトやローターアクトの学校でのボランティア活動などについてパワーポイントを使用して発表していただき、若い方々のパワーの素晴らしさに感動いたしました。自身の子どももこのように育ってくれたらいいなと思えました。

印象に残ったことが三点ございました為、紹介させていただきます。

一点目は、他のクラブの方々の活動をお聞きしてネットワークづくりができたことです。

二点目は、青少年奉仕＝子育てプログラムであり、近藤さんという方は、ご自宅に何人も何人も留学生をホストファミリーとして受け入れられたご経験をお持ちで、色々なトラブルに際し、ローターファミリーとして自分の子どもと捉え、真剣に対応していく覚悟や姿勢について学べたことです。

三点目は、未来のロータリアンを作る活動だと私は捉えたことです。東日本大震災の際にオーストリアのロータリアンが避難している学生を受け入れたいと申し出がありました。滞在費はそのクラブが負担しましたが、飛行機代の工面ができず困っていたところ、ルフトハンザの方が無料にしてくださったそうです。その担当者の方は、実は、過去に交換留学生であり、ロータリーに理解があったそうです。直結しないかもしれませんが、そういった青少年奉仕活動で種が蒔かれ、芽が出るのでは、と思えました。

年間で大体900名の学生の方がロータリーの青少年奉仕活動に携わるそうですが、多数の方がロータリーの活動と認識しないまま卒業されることも多くあるそうです。こういったところも含めロータリー活動の認知度アップが今後の課題とも話されておりました。このように、こういった活動があることを知って頂くことが非常に重要であり、各クラブの方々に協力頂きたいとのことでした。以上です。ありがとうございました。

例会訪問(バナー交換)のご報告 増田盛英 会員

2630地区の多治見リバーサイドロータリークラブへ出席してバナーを頂いて参りました為、ご報告申し上げます。

このクラブは創立から20年近く経ちます。会員数40名程、内女性会員は1~2名程だと思います。12時に食事開始、12時45分に点鐘、13時30分に閉会します。食事の時間が長い為、会員間の親睦が図れて、非常にいいなと思えました。

2630地区というのは三重県と岐阜県です。少し前、当地区は長野県と一緒の地区でしたが、愛知県は独立しました。以上、例会訪問のご報告でした。

幹事報告 鈴木拓将 幹事

●4/14(日)13:00~17:00@ホテルナゴヤキャッスルにて地区協議会が開催されます。次年度役員・理事、委員長の方々のご出席をお願い致します。メールでもご案内申し上げます。

●2/15に補助金管理セミナーが行われました。加藤会長エレクト、大野会員、ご出席ありがとうございました。

●2/16にIMが開催されました。出席された皆様ありがとうございました。

●先日、3/28(木)17:30~@名城公園にてIDM(家族会、花見)を開催致します。明日を回答期日としてご案内しております。未回答の方はご連絡お願い致します。

●3月の例会は不規則になっております。3/7(木)と3/11(月)夜間です。3/11(月)は豊田三好RC様と合同例会で会場も異なります。

●次回例会3/7(木)12:10~13:30@ホテルナゴヤキャッスル3階「松竹の間」。例会後は第9回定例理事会を開催予定です。

●本日の例会後、第4回クラブアッセンブリーを開催致します。役員・理事、委員長の皆様宜しくお願ひ致します。

●ガバナー月信3月号「水と衛生月間」で、地区国際奉仕委員会として鈴木拓将が原稿を出しております。是非ご一読お願ひ致します。

来訪者様よりご挨拶

豊田RC 米山記念奨学会 理事長 斎藤直美 氏  
みなさん、改めましてこんにちは！



私はクラブにとっては迷惑な来訪者です。と言いますのは、例会スケジュールは年間で組まれているものですので来てほしくない人に来られ、発言の機会を与えなければならないというのは、実にお邪魔虫であると十分に心得ております。非常に申し訳なく思っております。

今、増田さんから発表があった例会の時間が1時間もないことに関してですが、2016年の規定審議会でクラブ運営に関してはクラブ細則に記すことにより、クラブの裁量権で良いということになりました。以降、各クラブがかなりダイナミックに運営しているのが実状のようでございます。

規定審議会はロータリーの憲法を作る為の世界中から各地区代表が集まり1週間程かけて行う会議です。今年4月の規定審議会では、職業分類を失くそうという議題が上がるという噂を聞きました。もちろん日本では反対意見も多くありますが、職業分類がなくともロータリアンになれるのではないかと、という世界の趨勢があるようです。

それから、先日のIMでは奥村会長率いる13名の方々に豊田までお越し頂きありがとうございました。大成功に終わりました。

実は昨年12月と今年2月に米山学友会へ行ってまいりました。米山奨学金を受け取った子供たちがそれぞれの国へ帰り、リーダーとして活躍しておりました。カンボジアで厚生大臣になった方や、各国で高い地位を得た方がたくさんおります。12月は遠山さんと台北の米山学友会へ行き、大歓迎を受けました。クリスマスは北京へ行き、2月はタイのバンコックで開催された米山学友会へ行きました。タイのバンコックは親日国で非常に活発に慈善活動をされております。

タイのバンコックは立ち寄りであり、その前にラオスへ行ってまいりました。そこでは、山奥の部落に給水塔を作り100軒ほどの家へ水を送る活動をして参りました。水は無料で手に入るものという意識を持ってほしくなく、水を大事にするように、料金をちゃんと頂き、補修費にあてることにしました。このプロジェクトは10年前の地区国際奉仕委員会のメンバーで行っており、地区のプロジェクトではありません。お節介なロータリアンがお金を出し合っていることです。興味のある方は是非参加して頂けると、ロータリーの活動について、片山先生が話される職業奉仕のベースを学べると思っています。職業奉仕に精をだし、事業が順調にいった方の社会に対しての恩返しと捉えて頂ければいいと思います。利益が多く出ている方にはこのような活動に積極的に協力頂ければと思います。

また、米山記念奨学会からもお願いです。本会は皆様の浄財で運営されております。今年は850人の留学生を採用しました。850人の留学生に奨学金を与えて学んでもらう為には14億円かかります。この金額は皆様の懐から頂戴したお金で運営されます。ロータリーの父親と呼ばれている、米山梅吉氏が亡くなった際に、彼との別れを偲び何かをしようとして東京ロータリーが始めた事業です。公益財団法人になる際には、大蔵省から「そんなお金、ロータリーから集められるのか」と言われたそうですが、全国へ呼びかけるとあっという間にお金が集まった為、認められたそうです。今後、機会がございましたら、是非ご寄附頂けますと幸いです。

それから、今年7月にはモンゴルのウランバートルで米山のOBが集まる世界大会が開催されますので、こちらも興味があれば是非ご参加ください。ご清聴ありがとうございました。

第2回クラブフォーラム

上期決算、次年度組織案について承認されました。

次回例会【第56回夜間例会】(豊田三好RC様と合同)

日時： 3月11日(月) 19時00分~21時00分

会場： 矢場とん栄セントライズ店